



発行所 財団法人愛媛県消防協会 松山市築山町1番35号 電話(921)8517番 編集者 事務局長 一部50円

平成19年度 全国統一防火標語 火は見る あなたが離れる その時を

第十八回全国女性消防操法大会出場

県代表 大洲市消防団

十月二十五日(木) 横浜市戸塚区 横浜市消防訓練センター

横浜市消防訓練センター

消防技術の向上と士気の高揚を図り、もって、地域における消防活動の充実を寄与することを目的として、第十八回全国女性消防操法大会が平成十九年十月二十五日(木)午前九時から日本消防協会中央訓練場(横浜市戸塚区深谷 横浜)市消防訓練センター)で開催されました。

この大会は、二年に一回開催されるもので、多数の関係機関の支援と協力のもと、大会が名実ともに全国の消防団の一大イベントであることを広く住民に訴えて、消防団の活性化につなげようとの考えによるものです。大会当日は秋晴れの空の下、約二千名を超える消防団関係者及び応援の方々の参加のもと、前年優勝隊宮城県石巻市女性消防隊を先頭に北は北海道から南は沖縄までの四十七都道府県の精鋭のうち愛媛県は三十八番目に指揮者の指揮の下、堂々の入場行進を行いました。



会長激励



会長・選手一同



操法開始



標的注水

防団員二千二百名の代表として思い残すことのないよう、今まで積み重ねてきた練習の成果を発揮し思う存分悔いのない操法を行ってまいります。」と会長、団長、団員並びに応援者に力強く誓いを述べた後、出席者全員からの暖かい声援を受けて競技に挑みましたが、健闘むなしく入賞には至りませんでした。

消防団員は、人間愛、郷土愛に基づく奉仕の精神により、水災及び地震等の災害に生業を犠牲にしながらかつ迅速に行動できる実務かつ迅速に行動できるような訓練を積み重ね部隊としての連帯活動を体得しておこななければなりません。出場されたチームは、何れも強豪揃いで女性消防隊法日本一を目指して競技する姿は安全確実、的確性に

大洲市女性消防隊 出場隊員

- 隊長 白石 朱美
- 指揮者 石山 峰子
- 一番員 大藤ユリ子
- 二番員 河野 淳子
- 三番員 井関 三枝
- 四番員 上野 仁美
- 補充員 二宮小百合

出場隊の概要

大洲市消防団は山本 忠 団長以下条約定数千六百三名、実員千五百十六名であります。内女性消防隊は、隊長以下十三名で平常時は高齢者宅への訪問等火災予防の普及や応急手当普及員としての手伝いをするなど災害のない明るい「まちづくり」取組、有事においては防災の援護活動にと活躍されております。

美しい街 美しい日本をささえる

充実のVシリーズ

トナーポンプ

小型 消防

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ〔水冷式〕
- V75ES 形 65馬力 B2級
- V66AS 形 50馬力 B2級
- V56AS 形 48馬力 B3級
- ☆可搬消防ポンプ〔空冷式〕
- V55AS 形 40馬力 B3級

可搬消防ポンプ (ボールロック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店 株式会社 ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL089(947)2295 FAX089(945)3976

ニーズを先取りする

MORITA SUPER GYRO LADDER

ソフト・軽量 操作性抜群 “光輪付き”

ライトαシリーズ

ラビット消防ポンプ。ダイヤモンドフジ・シリーズ

B2級~D2級まで多彩なバリエーションをラインナップしました。

株式会社 岩本商会

本社 松山市大手町1丁目10番地1 TEL089(947)2111 FAX089(947)2116

倉庫 松山市姫原3丁目5-16 TEL089(924)4015

出張所 高松・宇和島・川之江 FAX089(924)4015

第二十六回 全国消防殉職者慰霊祭に参列

九月十二日(木) 日本消防会館

全国消防殉職者慰霊祭が、都港区虎ノ門 日本消防会館(財)日本消防協会、全国遺族館ニッショウホールにおいて、主催により去る九月十三日(木) 午前十時から東京



慰霊祭

係者など多数が参列して厳粛の中、執り行われました。今日までに、消防活動中に御霊は合祀され、御霊は合祀されて五千三百八十六柱で、新たに合祀された御霊は九柱であります。

ここに合祀されております御霊は、在りし日に崇高な社会奉仕の念に燃え、消防の職に身を奉じられ、長い歴史と伝統の中で培われた神で、ひたすら地域社会の安全と平和のため勇猛果敢に奮闘され、ある時は押し迫る濁流などの大自然の猛威から身を挺して郷土を守ろうと、尊くもその職に殉じられた全国の消防職団員並びに消防協力殉職者の皆様であります。

会場のニッショウホールには、正面祭壇に全国消防殉職者の慰霊が祀られる中、全国から参列された消防殉職者の遺族や消防協会関係者、内閣総理大臣(代理)、消防庁長官、全国消防長会会長など消防関係者で埋め尽くされました。愛媛県からは、遺族会として中嶋遺族会会長をはじめとする遺族七名と上松協会長が参列され、殉職者の在りし日を偲びました。

慰霊祭は、開式の言葉が述べられ、日本消防協会会長「御霊の奉納」を行い、引き続き「御霊の魂」を参列者一同が御霊に対して黙禱を捧げられました。その後、日本消防協会会長が霊前で式辞を述べられ、内閣総理大臣(代理)、消防庁長官、全国消防長会会長から追悼の言葉を捧げられた後、御霊の安らかな冥福を祈り献花が行われました。

重々しい空気が流れる中、「御霊の鎮め」に江戸消防記念会会員による鎮魂の歌(木やり)の披露があり、日本消防協会会長の挨拶の後、遺族会代表者がお

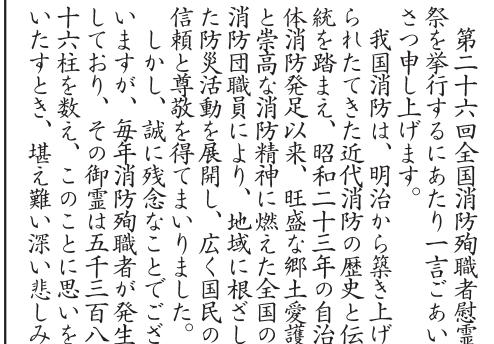
愛媛県消防学校 初任教育訓練生卒業式

愛媛県消防学校

平成十九年九月二十八日(金) 午前十時三十分から愛媛県消防学校三階大教室において愛媛県民環境部防災局長をはじめ消防防災安全課長、愛媛県消防協会会長、愛媛県消防協会副会長、入校生の所属長などが出席して、春うららかな四月に入校し六ヶ月という長い期間慣れない環境の下、厳しい教育訓練に耐え、一名の事故者もなく入校生五十四名全員の卒業式が挙行されました。

まず、一人ひとりに卒業証書の授与が行われた後、褒賞の授与が行われ優秀賞、努力賞、特別賞がそれぞれ授与されました。続いて、愛媛県消防学校長が「一日も早く住民に信頼される消防士となるよう期待している」と式辞を述べられた後、愛媛県民環境部防災局長、愛媛県消防協会会長が祝辞を述べられました。

卒業生総代の松山市消防局 井手宏典消防士が卒業生を代表して「地域社会の安全を担うという職務に責任と使命感をもち全力で望みたい」と決意が述べられました。



日本消防協会会長あいさつ

第二十六回全国消防殉職者慰霊祭を挙げるにあたり一言、あいさつ申し上げます。

我が国消防は、明治から築き上げられてきた近代消防の歴史と伝統を踏まえ、昭和二十三年の自治体消防発足以来、旺盛な郷土愛護と崇高な消防精神に燃えた全国の消防団員により、地域に根ざした防災活動を展開し、広く国民の信頼と尊敬を得てまいりました。しかし、誠に残念なことでございますが、毎年消防殉職者が発生しており、その御霊は五千三百八十六柱を数え、このことに思いをいたすとき、堪え難い深い悲しみを覚えるとともに、ご遺族の皆様



消防学校卒業式

- 新居浜市消防本部 小木曾 新
- 大西 史郎
- 石川 秀弥
- 石川 洗哉
- 今治市消防本部 松田 莊平
- 松田 康之
- 山田 康之
- 遠山修一郎
- 長橋 秀和
- 河端慎太郎
- 水口航太郎
- 田村 哲史
- 宇和島地区広域事務組合消防本部 岩田 康宏
- 西予市消防本部 武田 誠
- 三好 勝也
- 山下 真司
- 田中 慎二
- 中村 龍二
- 西条市消防本部 西坂 信二
- 大野 淳
- 中野 隆介
- 大野 征平
- 大洲地区広域消防事務組合消防本部 中嶋 健次
- 岩田 康宏
- 大森 浩正
- 古久保貴征
- 伊予消防等事務組合消防本部 竹内 雄志
- 田村 壮教
- 山下 拓馬
- 小寺 能康
- 稲垣 能学
- 清水 慶太
- 日野 普也
- 愛南町消防本部 山本 徹
- 西予市消防本部 立山 諒
- 三好 勝也
- 土居 弘樹
- 東温市消防本部 徳田 貴之
- 久万高原町消防本部 小椋 雅志
- 中田 晃誓
- 上島町消防本部 森實 宏行
- 池上 幸大

時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ

従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエーター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

高出力型

SF760M (S) B-2級60PS

SF660M (S) B-3級58PS

静音型

SF755M (S) B-2級54PS

SF655M (S) B-3級53PS

シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

TF-55 (55PS) B-2級	TF-15 (15PS) C-1級
TF-40 (43PS) B-2級	TF-05 (5PS) D-1級
TF-50 (55PS) B-3級	TF-02 (3PS) D-2級
TF-35 (40PS) B-3級	クイックバルブ仕様はオプション
TF-30 (34PS) B-3級	(55PS級.B-3級)

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550

〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

支部だより (中予支部)

新生砥部町消防団

砥部町消防団 第3分団副分団長 佐川 照福

私の町砥部町は、旧砥部町と旧田代村との合併で平成十七年一月一日から新砥部町となりました。

ここは、県都松山市のベッドタウンとして発展し、西日本屈指の規模を誇る県立「とべ動物園」や遊びと創造のシンボル「えひめこどもの城」、県の総合運動公園などがあり、南部では豊かな森林資源や美しい自然景観があり、また、北部は江戸時代以降焼き物の町として名を残し、さらに、温暖な気候とあいまって、おいしいみかんを育てており、新「砥部町」のキャッチフレーズも「清流とほたる 砥部焼とみかんの町」



消防団も新生砥部町消防団としてスタートし、消防団員数は、合併前は団長以下総員二百一十一名でしたが、合併と同時に総員三百三十八名となりました。

その中でも、私が所属しております第三分団は伝統もありポンプ車が配置され、消防団のリーダー的な役割を担っています。



出 初 式



水防訓練

昨年は、長年の念願であったポンプ操法県大会に出場することができ、私ももちろんのこと選手全員良い経験が出来た事を誇りに思っています。残念ながら入賞は出来ませんでしたが出場機会を与えてくださった関係者の方々に、深く感謝を致しております。

さて、近年砥部町においても町外で働くサラリーマン

の増加で、昼間の火災や自然災害で活動する団員確保が困難になりつつあることが懸念されています。幸い発生件数も少なく、今まで大火や大規模な自然災害の発生に至っていない事は何よりであると思っております。火災に関しては、町民一人ひとりの防災意識があるからだと思いますが、全国的にも始まって

いる自主防災組織作りを、砥部町でも早急を実施していく必要があります。県内においても近い将来起こるであろうと言われている南海地震、異常気象や台風などによる集中豪雨等の自然災害発生時に、地域住民が協力し助け合っていかなければなりません。

自分達の町は自分達で守るという意識を町民がより一層強く持つよう私達消防団員も一致団結して、防災意識を高め消防の知識・技能向上を目指し、災害発生時に対処出来るよう、ポンプ操法はもちろん、水防訓練、防火訓練、規律訓練と様々な訓練を積み重ねて日々地域防災に務めております。

最後に、各自自治消防団の益々の発展とご活躍を願っております。

「大丈夫ですから大丈夫ですか?」「意識なし!」「誰か来て下さい!」「あなた、救急車をお願いします。」「あなたは大勢の人を呼んで来て下さい。そしてAEDを持って来て下さい。」「これは私たち女性団員が行っている応急手当訓練の様子です。皆さん、初めまして、今治市消防団今治方面隊女



女性消防団だより 私たちにも出来ること

今治市消防団今治方面隊

副分団長 眞部 和江

性部です。

私たちは今治方面隊女性部は、平成十四年六月に女性団員十五名で発足し、六年



目を迎えた現在、団員数も二十三名となり、出初め式は勿論のこと、今治市防災生した時の避難対応など、一人暮らしのお年寄りが抱

えている不安をよく耳にしています。

後日の定例ミーティングでも、誰からもなくその問題を口にしますが、「私たち女性団員だけではどうにもしようがない!」という結論に達してしまいま

す。今後も地域での様々な防災訓練等に少しでも多く参加させていただき、独居老人の安全対策も含めた防

災活動の一助となれるように頑張りたいと思います。それから応急手当についてですが、聴覚障害の方に

も理解してもらえない手話を取り入れた救命講習が出来るようにと、全員で手話講習を学んでおり、最近、それをわかりやすいビデオにできないかということ、消防署をはじめ、福祉関係やケーブルテレビの皆さん等の協力も得ながら、手話救命ビデオの制作にも携わっています。

また、地域や企業、学校等での救命講習指導を重ね

るなかで、今治市消防団に女性団員がいることや、その活動についても理解も深めてもらっていること、それから、「丁寧に指導してもらった。」などの声を聞くたびに、活動への意欲が湧き上がってきます。

終わりに、まだまだ経験不足で、いろいろな問題や苦悩に立ち止まることもありますが、家族、職場の協力、女性団員同士の友情、それから全国女性消防団員活性化大会で、全国各地の同じ仲間である女性団員の頑張っている姿に、幾度となく感動と勇気ももたらうなど、常に周囲の皆さんに支えられてきました。

これから結婚や出産など人生の大切な節目を迎える女性団員もいますが、常に仲間意識を大切に、「私たち」の力を借りながら、「私たち」に出来ることを一歩一歩でも、確実にしっかりと歩いて行きます。

女性消防強化対策研修会開催 (中予支部)

中予支部女性消防強化対策研修会が、十月十八日(木)久万高原町美川農村



女性消防団員ディスカッション

環境改善センターにおいて開催されました。女性消防団員七十二名の



記念講演

研修会では、愛媛県県民環境部防災局 危機管理官 左官正雄 様の「防災意識啓発活動・自主防災組織との連携等について」の講演の後、十班に編成されたグループでのディスカッションが行われ、グループ代表者の発表の後、閉会しました。

安心!

- 各種消防設備保守点検
- 24時間体制ビル設備監視システム
- 火災通報装置工事保守点検
- 各種消防設備設計・施工
- 各種消火器簡易消火設備販売
- その他各種防災用品非常食販売

ご相談・ご用命は…

(株) 四国消防設備保守センター

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533

消防団活性化と入団促進に向けた事業を実施しませんか



八西消防団連合会幹部交流会 (ボウリング大会)



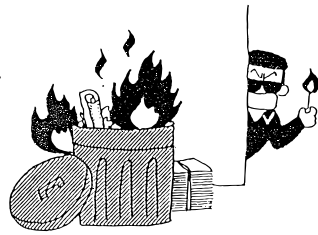
伊予市分団対抗レクバレー大会

この事業は、過疎高齢化の進展、産業構造の変
化等により、若者の消防団への入団を希望する者
が減少し、団員の確保が難しくなっております。
このことに少しでも歯止めをかけようとして活性化
事業(レクレーション)を通じ「消防団相互が交
流を図り、消防団活動に対する理解と強固な協力
体制を堅持するとともに消防団に対する住民の認

識を高め、消防団員確保の一助とすることを目的
に、愛媛県消防協会が活性化事業を実施した消防
団に対し、年度内一回に限り二万円を限度として
助成しよと平成十九年度から取り組んでいるも
のです。
実施単位は、団単位、連合会単位、支部単位で

- 重点目標
- 住宅防火対策の推進
- 放火火災、連続放火火災防止対策の推進
- 特定防火対象物における 防火安全対策の徹底

「火は見る
あなたが離れる
その時を」



この運動の展開に当たつては、地域の安全と住民生活の安心、安全の確保が強い地域づくりを進めようとするものです。
特に、住宅火災の死者数

が、千人を超えていること
から住宅用火災警報器の早
期設置の促進をはじめ、よ
り幅広く、かつ積極的に普
及啓発、周知を進め死者数
の減少と財産の保護を目的
に実施されるものです。
また、併せて放火が出力
原因の第一位であることが
ら放火火災の防止対策を一
層推進することになってい
ます。

本県における平成十八年
中の火災発生概況は、出火
件数五百八十件で内建物火
災三百八十九件、林野火災
十五件、車両火災五十八件
船舶火災七件、その他百十
一件です。死者数は三十八
人で十七年と比較すると九人
減少しております。
本運動の趣旨をご理解い
ただいて火災の発生防止に
万全の対策を講じられるよ
うお願いします。

平成十九年 秋季全国火災予防運動 十一月九日から十一月十五日まで

「震度6弱発生 救出を急げ」 住民ら880人参加 松前町総合防災訓練



防災訓練

平成十九年度松前町総合
防災訓練と防災講座が松前
町多目的広場と同公園内の
体育館で開催された。
地元住民や消防職団員、
自主防災組織など約八百八

十名と二十六台の車両が参
加、今世紀前半に発生が懸
念されている南海地震を想
定した総合防災訓練が実施
され大規模地震時における
任務分担と連携を確認し
た。
九月三十日午前八時二分
頃四国沖を震源とする地震
が発生し、西日本各地で大
きな揺れを観測した。地震
の規模はマグニチュード
八・四で松前町では、震度
六弱を観測し家屋の倒壊や
火災の発生、ライフライン
の寸断が相次ぐなど津波被
害も予想されるとの想定で
開始された。
まず、災害対策本部が設
置され、バケツリレーによ
る消火訓練、津波による溢
水防止のための土嚢作りの
訓練等が行われた。
また、倒壊した家屋の下
敷きになった人の救出訓練
では、訓練人形を人に見立
て更に家屋が倒壊しないよ
う慎重に落下物を除去して



防災訓練

かべながら身近に迫ってい
る南海地震に備え真剣に取
組まれておりました。
訓練終了後、同公園体育
館で愛媛大学教育学部防災
情報研究センターの高橋治
郎教授が「自然災害と自主
防災組織」と題して大規模
災害時の自主防災組織の重
要性についての講座が開か
れました。

安全で安心な地域社会づくりに...

自治体で家庭用消火器の斡旋と 消火器の街頭設置が進んでいます。

住宅防火対策協議会では
住宅火災による死者半減
を目指しています。
ご協力をお願いします。



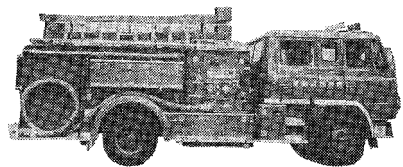
愛媛県消防機器協会

事務局 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533



消防ポンプ自動車

国家検定合格品



- ★重心が低くて重量の分布が適正でありますので運転が至極安全です。
- ★ボデーが丈夫に造られておりますので永年狂いがありません。
- ★エンジンとポンプの調和を保っておりますので耐用命数が非常に延びます。

小川ポンプ工業株式会社

工場 松山市余戸6丁目9番52号 ☎(089)972-2392
本社 大阪市住吉区万代東1丁目5番22号 ☎(06)693-1221

抜群の
機動性・安定性・耐久性